

鎌倉日和® Vol.28

発行日：2018年 師走
編集 / 将星国際特許事務所



つばやき～事務所にて～ 今年も早いものであつという間に12月。師が走る師走に入りましたが今年は1年中走り続けていた気がします。事務所は新メンバー2名を迎えることができました。より一層のサービスの充実をはかりたいと思います。知財を活かして地域経済を活性化するために、行く年も来る年も頑張ります。

鎌倉ブランドの魅力を紹介するプロジェクト、『鎌倉ブランド物語』。これまでに5社の撮影とドローンによる撮影を終えました。現在、企業PR動画制作のスペシャリスト、ピクシディア®株式会社の手によって編集作業が進んでいます。

鎌倉で価値あるブランドを作り出す企業取り組みや、鎌倉らしいの景色が満載の動画に仕上がることと思います。12月に公開予定です。

今回は、映像の一部をご紹介します。

※本プロジェクトは鎌倉商工会議所の指導の下、小規模事業主持続化補助金を利用して撮影しています。



(有)鎌倉魚市場様(腰越)



鎌倉沖の海で朝水揚げされた、新鮮な魚を届けます。

(公財)鎌倉能舞台様(長谷)



伝統芸能「能」を分かりやすく伝える取り組みをしています。

鎌倉ビール醸造株式会社®様
(名越)



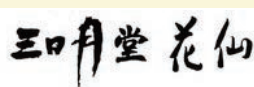
鎌倉を訪れた人が食とともに楽しめる、「クラフトビール」を作ります。

Lino Drops Kamakura様
(若宮大路)

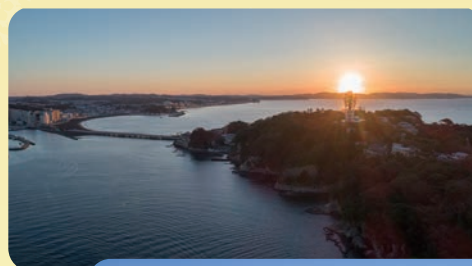


由比ヶ浜で集めたサクラ貝。1年近くかけて綺麗に加工し、アクセサリーを作ります。

(有)三日月堂花仙®様
(北鎌倉)



小豆にこだわり抜いて、毎日自社で餡を作っています。



新弁理士のご紹介 【芦田圭司弁理士】

10月より将星国際特許事務所です仕事をするようになりました。私自身鎌倉で育ち、子供も市内の保育園ですくすくと育っています。知財を身近に皆様のために！将星国際特許事務所の一員として皆様の事業を盛り上げるため全力を尽くすつもりです。以後宜しくお見知りおきください。

鎌倉ブランドのお客様

荻江節 竹村 あいを様

●江戸時代からつづく三味線の流派

鎌倉レンバイ横の小道を少し行くと、若宮大路の喧騒が嘘のように静かな一角が現れます。落ち着いた日本家屋にある「和Cafe&ぎゃらりー伊砂」。こちらの奥座敷で、三味線「荻江節」のお稽古が受けられます。



●能や歌舞伎を座敷用にアレンジしたのが始まり

荻江節は江戸時代から続く伝統的な芸能で、唄と三味線からなります。

発祥は1760年代、津軽の藩士が当時芝居小屋で上演されていた「能」や「歌舞伎」等の芸能を、藩主の前でも気軽に上演できるよう、座敷用にアレンジしたのが始まりなのだそうです。



「荻江節の創始者は、津軽藩の武士でした。江戸に来たときに時間を持て余していたのではないのでしょうか。藩士の中に一人、芝居を書いたり、唄を書いたり、自分で演奏したり唄ったり、そうした芸事に才能のある者がいて、殿様のためにアレンジして、座敷で上演したのだと思います。それが初代荻江露友のようです。」

当時「義太夫節」「清元」などの流派が誕生しましたが、荻江節も同様で、今日まで継承されています。



昔は小さな座敷で演奏することも多かったそうですが、現在は国立劇場や歌舞伎座といった場所で演奏することが多くなりました。歌舞伎や日本舞踊の伴奏をすることが多いそうです。舞台と演目に合わせて、人数構成も様々です。

●鎌倉ゆかりの著名人にも出稽古

竹村家は祖母にあたる先々代の家元荻江寿友[®]氏の代に鎌倉に来られ、鎌倉在住の著名人にも多く稽古を行ってきました。北鎌倉在住だった日本画家、小倉遊亀氏も熱心なお弟子さんで、何十年も出稽古に行ったそうです。

●三味線の魅力とは

「三味線は古くから日本で演奏されてきた楽器なので、きっと日本人の血に馴染むのでしょう。子どもや若い方でも、みなさんすっと入って行かれ、それが一番の魅力だと思います。気軽に楽しく弾くことができるので、是非一度お稽古にいらしてみてください。」

荻江節教室

荻江寿永（竹村あいを） 住所：鎌倉市小町 1-14-23
☎：0467-24-0245 ☉：info@kamakura-isa.jp

知っ得商標

流派の名前、商標登録できる？

最近流派を継承する際に、名前を巡るトラブルが増えています。極真会空手や落語界での後継者を巡るトラブルは、ニュースにもなりました。

荻江節は先代の宗家の荻江露友氏、家元の荻江寿友氏の没後、襲名されず現在は空席となっています。そこで名称を商標登録して各家で権利を保持することで、トラブルを未然に防ぐ対策を行っています。

このように流派の名称を商標登録することも可能です。早い段階で商標登録しておくほど、ブランド化とともにトラブル防止の効果がある。それが商標です。

